

## (IV-12) 新宿駅南口付近基盤整備計画

東日本旅客鉄道(株)東京工事事務所 正会員 関口 司  
 東日本旅客鉄道(株)東京工事事務所 串田 敏彦  
 建設省東京国道工事事務所 正会員 宇都 優二

### 1. はじめに

新宿駅南口周辺では、歩行者空間や駐停車場が不足しており、近年の大型商業施設の集積ともあいまって、慢性的な交通混雑を招いている。一方、新宿駅南口前にかかる国道20号（甲州街道）新宿跨線橋は、架設後70年以上も経過し、老朽化が著しい。このため建設省では、新宿駅南口地区基盤整備事業として、現在の新宿跨線橋を新たに幅員50mの橋梁に架け替るとともに、JRの線路上空に大規模な人工地盤を建設し、ゆとり広場や公共駐車場等を整備することを計画している。また、これらの橋梁架替や人工地盤建設のために、JRの大幅な線路変更や駅施設の改築等が必要となる。本稿ではこれらの事業の計画概要について報告する（図-1）。

### 2. 国道20号（甲州街道）新宿跨線橋架替

現在の新宿跨線橋は構造の異なる2橋梁から構成されており、池袋側は大正13年に架設された鋼ゲルバー鋼板+デッキプレート式非合成鋼板、代々木側は昭和36年に架設された3径間連続鋼床版鋼板+鋼床版鋼板で、老朽化の影響や耐震性の見地から架け替えることとなった。

計画では幅員30m・橋長123mの現橋梁を撤去し、新たに幅員50m・橋長127mの3径間連続鋼床版鋼箱桁の橋梁に架け替える。架替工事にあたっては、まず代々木側線路上空に作業用構台を設置する。ここを作業ヤードとして使用し、拡幅部分の橋梁を新設した後、交通を迂回させ、その後現橋梁の架替を行う（図-2）。なお、作業用構台は本設構造とし、将来の公共駐車場等整備時的人工地盤として活用する。JR線路部以外の橋梁部分については架替工事にあわせて補強工事を行う。

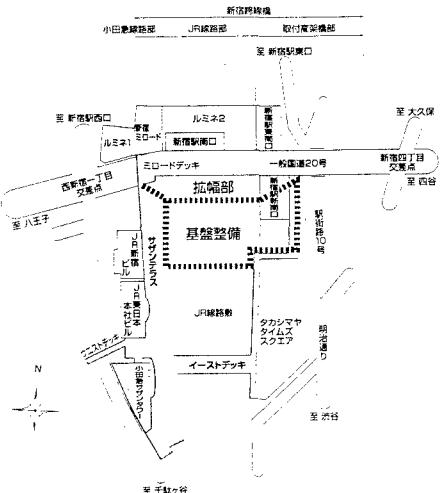


図-1 計画位置図

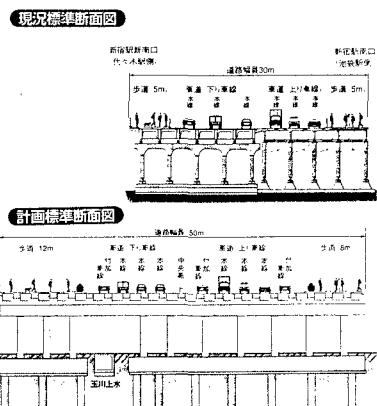
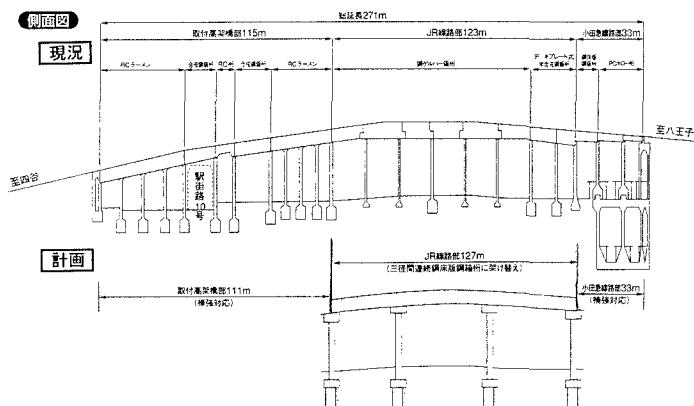


図-2 新宿跨線橋

*Keyword:* 架替 公共駐車場 人工地盤 配線変更

連絡先：〒151-8512 渋谷区代々木2-2-6 東日本旅客鉄道(株)東京工事事務所 03-3372-7976

### 3. 公共駐車場等整備

新宿駅南口地区における整備計画について、これまで、学識経験者及び行政機関等からなる「新宿駅南口地区基盤整備計画調査委員会」を設置し検討を行ってきた。ここでの検討を基本に、今後設計等の具体的な計画を進めていくこととなる。以下にその概要を示す。

拡幅された新宿跨線橋のさらに代々木側に、線路上空を利用した約18,000m<sup>2</sup>の人工地盤を建設し、甲州街道と同一レベルの2階は駅設備や歩行者空間として、3階はタクシーや一般車の乗降場として、4階は高速バス関連施設や公共駐車場として整備する。また、これと一体的にJRの駅ビルを整備する構想もある（図-3）。

建設省では公共駐車場等の整備について、立体道路制度を活用することを検討している。また、新宿駅南口地区基盤整備事業を公共施設と民間施設を一体的に整備することにより、単独で整備するよりも効率的にできる事業と位置づけ、日本型PFI事業の先行的実例としている。

### 4. 鉄道施設改修

#### (1)配線変更及び旅客流動の確保

上記新宿跨線橋架替工事及び公共駐車場等整備に伴い、JR新宿駅構内配線の大幅な変更が発生する。配線変更は現状の運転機能を確保しながらの切換工事となる。基本的な考え方は、まず現在の保守基地線等を廃止し、仮設ホームを新設する。その後、順次機能を移設しながら配線変更及びホームの改築等を行う（図-4）。

また、南口前の新宿跨線橋架替工事時点では、現歩道が移設されることにより、南口改札及び歩道の大混雑が予想される。このため、旅客公衆流動の確保を目的とし、仮設通路と乗換跨線橋を延伸することにより、サザンデッキ側に仮改札口を設置し、南口利用者を分散させ架替工事を可能とする（図-4）。

#### (2)駅構内設備改修

仮設ホームは位置的な制約から、現新南口乗換跨線橋にしか接続できなく、乗換機能の確保ができないため、中央地下道へつなぐ連絡地下道の設置を計画している。また、3番ホーム（現中央特急ホーム）については全面改修が必要となる。このほか、駅構内にある信号等の運転設備をはじめとして多くの支障改修工事が発生する。

### 5. 事業工程

新宿跨線橋架替工事については、平成11年度中の着工を目指し設計等の準備を進めている。公共駐車場等整備に関しては、今後関係機関等との調整を図ったうえで、調査、設計に取りかかることとなる（表-1）。

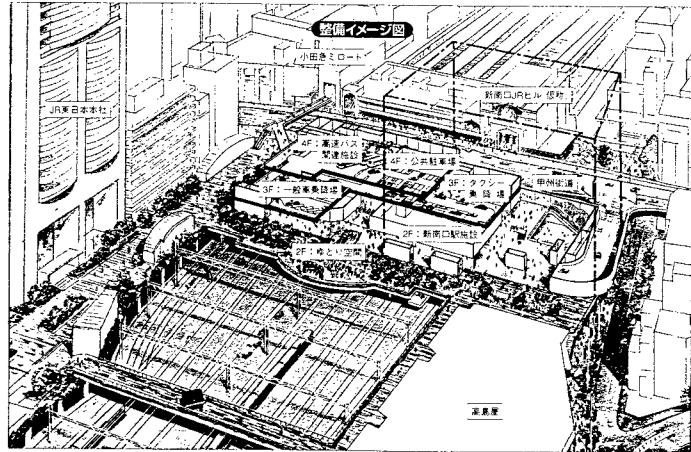


図-3 公共駐車場等整備イメージ

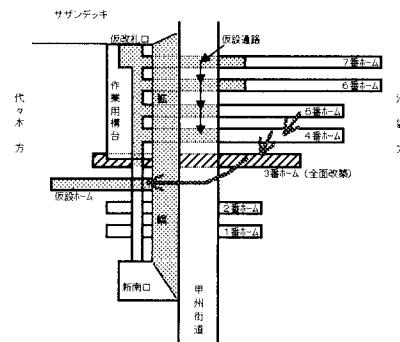


図-4 配線変更の流れ

表-1 事業工程

工事内容	H11	H16	H21
準備工事・鉄道施設改修等			着手10年後
新宿跨線橋			
公共駐車場等整備			
JR駅ビル(構想)		着手時期、完成時期未定	